

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名	福井県 美浜町	標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A) + (B)
		3,378	186	3,564

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	8,116	7,770	345	299	4,777	0	基金から378百万円繰入
診療所会計	143	143	0	0	14	46	
普通会計	8,213	7,868	345	299	4,791	0	繰入金・歳出額は繰入金・繰入金を差引いた額です。

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円、%)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
上水道会計	141	120	-	21	404	12	117.1	-	-	法適用企業
国民健康保険会計	(歳入) 1,213	(歳出) 1,107	(形式収支) 106	(実質収支) 106	0	85	-	-	-	
老人医療会計	(歳入) 1,510	(歳出) 1,508	(形式収支) 2	(実質収支) 2	0	160	-	-	-	
介護保険会計	(歳入) 831	(歳出) 709	(形式収支) 122	(実質収支) 121	0	110	-	-	-	
簡易水道会計	(歳入) 143	(歳出) 134	(形式収支) 9	(実質収支) 9	166	25	-	-	-	
集落排水会計	(歳入) 207	(歳出) 207	(形式収支) 0	(実質収支) 0	763	75	-	-	-	
【内訳】 農業集落排水事業	(歳入) 195	(歳出) 195	(形式収支) 0	(実質収支) 0	719	71	-	-	-	
【内訳】 漁業集落排水事業	(歳入) 12	(歳出) 12	(形式収支) 0	(実質収支) 0	43	4	-	-	-	
公共下水道会計	(歳入) 869	(歳出) 868	(形式収支) 1	(実質収支) 1	5,575	293	-	-	-	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外については、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
 3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円、%)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の 負担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
公立小浜病院	(総収益) 7,377	(総費用) 7,729	-	(純損益) △ 352	10,953	-	95.4	-	1,089	法適用企業 繰入金114百万円
市町村職員退職手当組合	4,028	4,027	1	1	0	3.8	-	-	-	
非常勤職員公務災害補償組合	26	26	0	0	0	2.2	-	-	-	
市町村交通災害共済組合	200	149	51	51	0	2.2	-	-	-	
美浜・三方環境衛生組合	775	745	30	30	2,712	55.2	-	-	-	
敦賀美方消防組合	1,450	1,446	4	4	431	17.2	-	-	-	
自治会館組合	135	124	11	11	0	0.0	-	-	-	
嶺南広域行政組合	1,760	1,733	27	27	0	7.4	-	-	-	
後期高齢者医療広域連合	16	13	3	3	0	2.0	-	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
(株)レイボ ーライン	3	118	3	-	-	-	-	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.858	実質収支比率	8.9
実質公債費比率	15.2	経常収支比率	93.4

- (注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。